

# 滝山城 案内図

作図：中田正光

- = 遺構説明板の設置場所
- = 遺構説明板及びARアプリのポイントの設置場所
- = ARアプリのポイントの設置場所
- = 都立滝山公園案内板の設置場所
- = 二の丸の集中防御
- ... = 絶対防衛ライン



## 中世城郭用語解説

**くるわ 曲輪**  
城の中の区画割されている広場。中心の曲輪が、本丸（本郭）、次が二の丸（二の郭）、三の丸（三の郭）。固有名詞で、小宮曲輪、信濃曲輪などと呼ぶこともある。

**うまだし 馬出**  
曲輪の出入り口（虎口）の前に備えた広場（曲輪）。

**こぐち 虎口**  
曲輪の出入り口のこと。虎口が直角に曲がっているのを、**ますがた 虎口**と呼ぶ。

**どるい 土塁**  
土を高く持った土手のこと。土居とも呼ぶ。

**どばし 土橋**  
左右が堀で橋のような通路。直角に曲がっていたり、カーブしたものもある。

**ほり 堀**  
曲輪の周辺に沿って長く土を掘った所。水が入った堀を**みずほり**、空っぽの堀を**からほり**と呼ぶ。また、城の上から下に向かって掘られた堀を**たてほり**と呼ぶ。